



はばたき

学校教育目標 豊かな心を持ち、たくましく伸びてゆく生徒の育成

令和6年度
札幌市立定山溪中学校
学校だより
第4号
令和6年7月25日

自立と自律の夏を

校長 関根 昌彦

本日で1学期が終了しますが、皆さんはこの1学期をどのように過ごしたでしょうか。今年度は、札幌市立義務教育学校定山溪学園開校0年度として来年度の教育活動が円滑に開始できるように、可能な限り定山溪学園に近づけていくことにいたしました。例えば定山溪学園の7年生（中学1年生）は5、6年生と宿泊学習に行くため、次年度の8年生（中学2年生）は旅行的行事がありません。そのため、今年の中学1年生の皆さんには、現在の中学2年生とともに宿泊学習に参加してもらいました。そして、今年は何の学年も泊を伴う旅行的行事があり、たくさんの思い出を作るとともに、充実した見聞や体験を得ることができたと思います。旅行的行事発表会を見て「皆さんは、確実に成長をしてくれている」と感じています。

さて、話は変わりますが、明日からいよいよ夏休みとなります。今年は、曜日の関係で31日間となり、丸々1か月間の長い休みとなります。皆さんは夏休みのどんなことをしたいと考えているでしょうか。「時間を気にせず寝たい」とか、「1日中スマホで動画投稿閲覧サイトを見てみたい」などと考えている人はいるでしょうか。普段できないことをやってみることも大切ですが、そのような非日常的な生活が31日間続き、日常生活になってしまうということも心配されます。

そこで校長先生からこのような考え方で夏休みを過ごしてほしいという言葉をご紹介します。それは、「生活面で『自立』し、学習面でも『自律』する」です。「じりつ」という言葉が二つ入っていると思った人もいることでしょうか。それぞれの「じりつ」は、『自立』と『自律』です。皆さんの教室にある例解新国語辞典によりますと、『自立』とは、「ほかの力に頼らないで、自分の力で行動し、生活すること」とあります。そして、もう一つの『自律』は、「自分の行動や考えにきまりを付けてそれにふさわしい行動をすること」とあります。

夏休みは、学校に登校する必要もなく、この期間の行動については皆さんに任されています。まさに生活面での『自立』、学習面での『自律』が求められています。生活面において家の方から起きるように声を掛けられたり、ものを片付けるように言われたりするならば、『自立』していません。また、学習面において自分で立てた夏休みの計画どおりに学習を開始できなければ、『自律』しているとは言えません。成長してきている皆さんのことですから、私は生活面での『自立』をベースに学習面での『自律』を重視してほしいと思います。

昨年度の校長先生の話に登場したHONDAの創業者 本田宗一郎さんの言葉を紹介したいと思います。それは「人間である以上、頭を使って働け」です。厳しい言葉に聞こえるかもしれませんが、この言葉の真意は別のところにあります。本田氏は「人間の労働力は、馬力にすると20分の1馬力であり、40ワットの電気扇風機のモーター出力と同程度である。だからこそ、人間には考える能力が大切である」と話しています。扇風機のようにただ言われたとおり「動く」のか、それとも『自律』して働くのか。「自律して働くことにより、20分の1馬力でも無限の能力や可能性が生まれる」という意味なのです。学習面において『自律』することが、皆さんの知識や能力をどんどん高めることができるのです。

皆さんも夏休みの目標を立てたと思います。『自立』と『自律』を大切にして、主体的に取り組むように努力してほしいと思います。そして、休み明けは、夏休みが充実したものだったといえるようにしてほしいと思います。2学期の始業式には、また皆さんの元気な姿を見せてほしいと思います。

第2回森林教室

第2回森林教室を7月18日(木)実施しました。今回は保護者の皆様にもご参加いただきました。大変暑い一日でしたが森林内は涼しく、学習することができました。森林ふれあい推進センターの方々の御指導もと、定山溪国有林「ゆめの森」の林道の整備(ウッドチップ散布)や生徒たちが手作した樹名板をつける活動など、充実した活動でした。この森林教室の取組をこれまでの伝統として、定山溪学園でも大切に引き継いでいきたいと考えています。



◇ 定山溪地区を明るくする標語を募集 ◇

定山溪地区青少年健全育成推進会では、地域を明るくする標語を募集しています。

〆切は8月26日始業式です。提出された全員の標語は2階廊下に掲示する予定です。

◇ 夏季休校日のお知らせ ◇

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。これに伴い、本校では、8月13日(火)～8月15日(木)までを夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(211-3855)にお問い合わせください。